

令和6年度 駒澤大学教育後援会 長野県支部

定期総会資料

- 1 日時 令和6年6月9日（日）午後3時～
- 2 場所 アルピコプラザホテル ミヤビエ

目 次

令和6年度教育後援会長野県支部定期総会次第	03
令和5年度教育後援会長野県支部事業報告書	04
令和5年度教育後援会長野県支部収支決算書	05
令和5年度監査報告	06
令和5年度追認事項	別紙1
令和6年度教育後援会長野県支部事業計画	07
令和6年度教育後援会長野県支部予算書	08
支部会則の改訂について	別紙2
令和6年度教育後援会長野県支部役員候補者	09
駒澤大学教育後援会長野県支部会則	10
駒澤大学教育後援会長野県支部旅費規程	12

令和6年度教育後援会長野県支部定期総会次第

日時 令和6年6月9日（日）午後3時～
場所 アルピコプラザホテル ミヤビエ

- 1 開会
- 2 支部長あいさつ
- 3 議事

審議事項

- (1) 令和5年度事業報告ならびに決算報告について
- (2) 追認事項について
- (3) 令和6年度事業計画（案）ならびに予算（案）について
- (4) 支部会則の改訂について
- (5) 令和6年度役員を選出について

- 4 閉会

令和5年度教育後援会長野県支部事業報告書

月 日	事 業	内 容	備 考
令和5年 4月15日(土)	支部情報交換会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 一般会員、支部役員による大学に関する情報交換を実施 ・ お子さんの就職に関する情報交換会を実施 	松本市庄内地区公民館 出席者：9名
4月15日(土)	第1回支部役員会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和5年度役員体制について ・ 令和5年度支部総会について 	松本市庄内地区公民館 出席者：9名
5月13日(土)	本部定期総会 (本部事業)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 対面開催 	駒澤大学 出席者：5名
5月20日(土)	第2回支部役員会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 支部定期総会の開催について ・ 令和5年度役員体制について ・ 令和4年度決算について ・ 令和5年度事業計画案について 	オンライン会議(各自宅他) 出席者：7名
6月11日(日)	教育懇談会 (大学事業)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 対面開催 	ホテル JAL シティ長野 出席者：支部役員4名、 会員16名
6月24日(土)	第3回支部役員会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 支部総会資料の確認 ・ 支部総会報告の準備 ・ 総会役割分担、準備について ・ 当面の事業について 	オンライン会議(各自宅他) 午前10時～ 出席者：7名
7月15日(土)	令和5年度駒澤大学教育 後援会長野県支部総会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和5年度事業報告 ・ 令和4年度決算報告 ・ 令和4年度監査報告 ・ 令和5年度事業計画(案) ・ 令和5年度予算計画(案) ・ 令和5年度支部役員(案) 	レストラン ル・ブラン 出席者：14名
8月27日(土)	第4回支部役員会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 支部役員について ・ 支部事業について 	オンライン会議 出席者：役員7名
12月2日(土)	駒澤大学構内見学ツアー (支部事業)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 大学、本会執行部、学生さんの協力により、大学内の見学ツアーを実施 	駒澤大学 出席者：32名
令和6年 1月20日(土)	駒澤大学教育後援会 新年賀詞交歓会	本会主催	ホテルニューオータニ 出席者：6名
2月18日(日)	第5回支部役員会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 大学構内見学ツアーの報告 ・ 本会主催新年賀詞交歓会の参加報告 ・ 本会監査資料の提出について ・ 令和6年度役員につて ・ 今後の日程について 	

令和5年度教育後援会長野県支部収支決算報告書

自 令和5年4月1日 ー 至 令和6年3月31日

収入の部

(単位：円)

項目	令和5年度 予算額(A)	令和5年度 決算額(B)	差引額 (B - A)	摘要
前年度繰越金	10,000	10,000	0	前年度より繰越金
支部活動費	472,000	472,000	0	本部より(支部会員236名)
事業補助金	0	0	0	
支部景品補助金	0	5,000	5,000	
雑収入	0	0	0	
合計	482,000	487,000	5,000	

支出の部

(単位：円)

項目	令和5年度 予算額(A')	令和5年度 決算額(B')	差引額 (B' - A')	摘要	
支部 活動 費	会議費	30,000	27,080	-2,920	役員会等諸経費
	旅費	220,000	161,170	-58,830	総会、役員会等旅費交通費
	通信運搬費	52,000	3,605	-48,395	役員への資料郵送代、切手代
	印刷費	40,000	0	0	資料印刷
	渉外費	20,000	27,038	27,038	交流会等経費
	予備費	8,000	6,500	6,500	旅費振込手数料、本部へ返金振込手数料
	本部へ返金	0	134,212	134,212	総会通知42,999円見学会通知43,145円計86,144円の事務局支払い含む。
	次年度繰越金	0	10,000	10,000	
小計	370,000	369,605	-395		
事業 費	通信費	20,000	0	-20,000	駒澤大学構内見学ツアーに係る経費
	会議費	2,000	15,558	13,558	
	旅費	50,000	79,320	29,320	
	会場費	30,000	830	-29,170	
	渉外費	10,000	21,687	11,687	
	小計	112,000	117,395	5,395	
合計	482,000	487,000	5,000		

令和5年度 監査報告


駒澤大学教育後援会長野県支部

支部長 荻原 勝美 殿

駒澤大学教育後援会長野県支部の令和5年度（令和5年4月1日～令和6年3月31日）に関わる会計決算について、監査の結果、帳簿・その他会計諸表と相違ないことを認めます。


令和6年2月23日

駒澤大学教育後援会長野県支部

監事 吉田 ひとみ 

令和6年2月23日

駒澤大学教育後援会長野県支部

監事 金子 富勇 

令和6年度教育後援会長野県支部事業計画

月 日	事 業	内 容	備 考
4月7日(日)	第1回支部役員会	支部定期総会について 次年度役員について	松本市庄内公民館
5月6日(月)	第2回支部役員会	支部定期総会について	松本市庄内公民館
5月11日(土)	本部定期総会	支部より2名出席	駒澤大学
5月 日()	第3回支部役員会	支部定期総会について (定期総会会場下見)	
6月9日(日)	定期総会	会員・来賓・支部役員	松本市(アルピコプラザホテル)
6月9日(日)	教育懇談会(本部事業)		
9月 日()	第4回支部役員会	構内見学会について	松本市庄内公民館
10月26日(土) ~27日(日)	一泊参禅研修 (本部事業)	自由参加	横浜 總持寺
11月 日()	駒澤大学構内見学会	長野県支部行事開催	駒澤大学
11月3日(日)	全日本大学駅伝	応援：自由参加	熱田神宮~伊勢神宮
12月 日()			
1月2日(木) ~3日(金)	東京箱根間往復大学駅伝	応援：自由参加	指定集合場所
1月 日()	新年賀詞交換会 東京	正副支部長出席予定 会員：自由参加	
2月 日()	第5回支部役員会 (支部内会計監査)	活動報告ならびに次期役員 について 支部会計監査	
3月 日()	支部会計監査の実施 (本部)	会計監査	

令和6年度教育後援会長野県支部収支予算書

自 令和6年4月1日 — 至 令和7年3月31日

収入の部

(単位：円)

項目	令和6年度 予算額(A)	令和5年度 予算額(B)	令和5年度 決算額	差引額 (A - B)	摘要
前年度繰越金	10,000	10,000	10,000	0	通帳口座
支部活動費	470,000	472,000	472,000	-2,000	本部より(支部会員235名)
事業補助金	0	0	0	0	長野県支部総会事業
支部景品補助金	5,000	0	5,000	5,000	新年賀詞交歓会 東京
雑収入	0	0	0	0	預金利息、会費徴収金
合計	485,000	482,000	487,000	3,000	

支出の部

(単位：円)

項目	令和6年度 予算額(A')	令和5年度 予算額(B')	令和5年度 決算額	差引額 (A' - B')	摘要	
支部 活動 費	会議費	50,000	30,000	27,080	20,000	役員会等諸経費
	旅費	170,000	220,000	161,170	-50,000	総会、役員会等旅費(交通費・日当)
	通信運搬費	30,000	52,000	3,605	-22,000	総会案内通知発送料
	印刷費	5,000	40,000	0	-35,000	資料印刷
	渉外費	30,000	20,000	27,038	10,000	団体障害保険等経費
	予備費	21,000	8,000	6,500	13,000	振込手数料等
	本部へ返金	0	0	134,212	0	
	次年度繰越金	10,000	0	10,000	10,000	
小計	316,000	370,000	369,605	-54,000		
事業 費	通信費	40,000	20,000	0	20,000	
	会議費	20,000	2,000	15,558	18,000	
	旅費	53,000	50,000	79,320	3,000	
	会場費	1,000	30,000	830	-29,000	
	渉外費	55,000	10,000	21,687	45,000	
	小計	169,000	112,000	117,395	57,000	
合計	485,000	482,000	487,000	3,000		

令和6年度駒澤大学教育後援会長野県支部役員

役職	氏名	学年（年度）
支部長	金子 富勇	3 年
副支部長	梶田 千鶴 (事務局長兼務)	4 年
事務局長	梶田 千鶴 (副支部長兼務)	4 年
理 事	町田 比呂子	2 年
理 事		年
監事	古林 千代子	3 年
監事		
顧問	荻原 勝美	5 年度

駒澤大学教育後援会長野県支部会則

(名称及び設置)

第1条 本支部は、駒澤大学教育後援会長野県支部（以下「支部」という。）と称し、事務局及び団体所在地を支部長宅におく。

(目的)

第2条 支部は、駒澤大学教育後援会（以下「本部」という。）の下、駒澤大学（以下「大学」という。）と家庭との緊密なる連携を図り、その教育的効果の向上に資するとともに、併せて会員相互の親睦と福祉に寄与することを目的とする。

(組織)

第3条 支部は大学に在学する学生の県内在住の父母又は保証人を会員として組織する。

(事業)

第4条 支部は第2条に定める目的を達成するため、次の事業を行う。なお、事業を行う場合、準備段階から本部事務局と連絡をとること。

- (1) 支部総会、研修会、講演会等
- (2) 学生の福利厚生、生活指導、就職情報提供等
- (3) 大学の興隆発展の援助
- (4) その他必要な事業

(役員)

第5条 支部に次の役員を置く。

- (1) 支部長 (1人)
- (2) 副支部長 (若干名)
- (3) 理事 (若干名)
- (4) 監事 (2人)
- (5) 事務局長 (1人) 理事兼任可
- (6) 副事務局長 (1人) 理事兼任可

(役員を選出)

第6条 役員は会員の中より選出し、支部総会の議を経るものとする。

(役員の仕事)

第7条 役員の仕事は次のとおりとする。

- (1) 支部長は支部を代表して会務を総理し、会議の議長となる。支部長は、本部との連絡、調整に当たるものとする。
- (2) 副支部長は、支部長を補佐し、支部長に事故がある時は、これに代わる。また東北信地区・中南北信地区を担当し、役員、会員をまとめる。
- (3) 理事は支部長の指示を受け、会務の企画運営にあたる。
- (4) 監事は会務及び会計を監査し、必要があるときは、支部役員会の招集を要求することができる。
- (5) 事務局長は、支部長の指示を受け、会計、役員会事務連絡、備品管理等の事務処理にあたる。
- (6) 副事務局長は事務局長を補佐する。

(三役会)

第8条 役員会を円滑に運営するため、三役会を設ける。三役会は、支部長、副支部長、事務局長及び副事務局長をもって構成する。

(支部役員会)

第9条 役員は支部役員会を構成し、必要に応じて支部長がこれを招集する。

- 2 支部役員会は支部総会に次ぐ議決機関であり、支部事業の予算、決算、その他必要な事項を審議するとともに、緊急に事業遂行に支障をきたすおそれがあるときは、これを議決することができる。
- 3 前項による場合は、支部長はその経過を支部総会に報告し、追認を受けなければならない。

(委員会)

第10条 支部の事業を遂行するため、役員会のもとに委員会をおくことができる。

委員会 (1)広報委員会 (2)事業委員会 (3)総会委員会

委員会は、役員・会員より構成し、必要に応じ委員会開き、活動をおこなう。役員より委員長、副委員長を選出する。

(役員の任期)

第11条 役員・委員の任期は1年とする。ただし、再任を妨げない。

(顧問・特別顧問・最高顧問)

第12条 本会に顧問、特別顧問及び最高顧問をおくことができる。

2 顧問は、支部役員会の推薦により、支部長が委嘱し、支部運営について支部長の諮問に応じる。顧問の任期は1年とする。

3 特別顧問は、支部役員会の推薦により支部総会の議を経て、支部長が委嘱し、支部運営について支部長の諮問に応じる。特別顧問の任期は1年とする。

4 最高顧問は、支部役員会の推薦により支部総会の議を経て、支部長が委嘱し、支部運営について支部長の諮問に応じる。最高顧問の任期は1年とする。

(経費)

第13条 支部の経費は、支部活動支援金(補助金、応援補助金)、事業参加費、寄付金及びその他をもって支弁する。

2 支部年会費は徴収せず、事業ごとに参加費を徴収する。

(会計年度)

第14条 支部の会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

2 会計報告を年度内に作成し、本部に報告する。

(支部総会)

第15条 支部総会は年1回支部長がこれを招集する。ただし、必要に応じ臨時支部総会を招集することができる。

2 支部長は会長に本部役員若干名の出席を要請する。

3 支部長は、大学の講師を必要に応じて要請することができる。その場合は、会長に申請するものとする。

(議決)

第16条 支部総会の議決決定は、出席会員の過半数の同意をもってこれを決する。

(会則の改廃)

第17条 この会則の改廃については、支部総会及び、臨時支部総会の議を経なければならない。ただし、本部の会則と主旨の異なる改廃を行う場合においては、本部の承認を得るものとする。

(適用の特例)

第18条 この会則に定めのないものは、全て支部役員会に諮るものとする。ただし、本部の指示が出た場合は、それに従うものとする。

附則

1 この会則は平成28年1月20日から施行する。(本会の設立日とする)

附則

1 この会則は平成28年6月19日から施行する。

附則

1 この会則は平成29年6月11日から施行する。

附則

1 この会則は平成30年6月10日から施行する。

附則

1 この会則は令和元年6月8日から施行する。

附則

1 この会則は令和3年6月20日から施行する。

駒澤大学教育後援会長野県支部旅費規程

- 第1条 本規程は、駒澤大学教育後援会長野県支部（以下「当支部」という。）が行う行事等に出席、又は参加し、任務を果たすことを目的として旅行した者に対し支給する旅費について定める。
- 2 旅行命令者は支部長とし、旅行命令簿に記載し、提示または口頭により発するものとする。
 - 3 教育後援会会長の要請に基づいて、本部で行う行事及び支部管外で行われる後援会活動等に出席、又は参加する際の旅費は、「駒澤大学教育後援会旅費規程内規」の遠距離出張として扱うものとする。

第2条 旅費支給の対象となる行事等とは、次の各号とする。

- (1) 駒澤大学教育後援会主催の会議
- (2) 当支部総会
- (3) 当支部役員会
- (4) 当支部の行う行事
- (5) その他支部長が必要と認めた会議、講習会、視察等

第3条 旅費の支給は、別に定めのある場合を除き、実費の全部又は一部を支払うものとする。
なお、本部が支給する旅費との重複支給は認めない。

第4条 支給する旅費の項目は交通費及び日当とし、次の各号に定めにより支給する。

(1) 交通費

交通費は、実費を支給するものとし、最も経済的な通常の経路及び方法により計算する。

なお、金額が検証できない費用（長距離バス代等）については領収書を提出する。

- ① 県内の鉄道運賃・鉄道料金、路線バス等は、実費を支給する。ただし新幹線は運賃のみとする。
本条交通費②のイに該当する場合は、居住地等から乗車する駅等までの交通費を同項に基づき計算し加算する。
- ② 県内の自家用自動車等の利用による場合は次の通りとする。
ア 開催地と居住地等との往復の距離 概ね 10k m未満は支給しない。
イ 開催地と居住地等との往復の距離 概ね 10km 以上は、距離（k m）×25 円で計算する。
- ③ 県外・・・必要最低限の実費以内の額とする。

(2) 日当

日当は、所要時間により以下の通りとする。

- ア 半日（2時間以上4時間以内）・・・1,000 円
イ 1日（4時間以上）・・・2,000 円

(3) 宿泊費

宿泊費は、実費支給を原則とし、一泊 10,000 円を限度額とする。この認定は事務局長があたる。

(4) 旅費の支給方法は、半期に1回以上纏めて指定口座への振込み支給、又は現金支給とする。

第5条 旅費の支給を受けようとする者は、旅行命令票に必要な応じ領収書を添え、事務局長に提出しなければならない。

第6条 特別な事由がある場合又は本規程の運用が困難な場合は、支部長の事前の承認を条件として、その都度個別に定める。

第7条 この規程の改廃は当支部役員会で決定する。

附 則

1. この規程は、平成 29 年 4 月 1 日より施行する。
2. この規程は、平成 31 年 4 月 1 日より施行する。
3. この規程は、令和 3 年 5 月 8 日より施行する。